

七尾市農業委員会だより

2020
秋

令和2年9月1日発行／発行 七尾市農業委員会／編集 農業委員会だより編集委員会
TEL 0767 (53) 8440／FAX 0767 (52) 7765／E-mail:nougyouinikai@city.nanao.lg.jp

No.60



小牧・外地区 写真：七尾百景プロジェクト

会長就任のごあいさつ

七尾市農業委員会 会長 坂井助光

この度、農業委員の改選により19名の農業委員が任命され、初総会で、再び会長に選任されました。会長という重責を仰せつかり身の引き締まる思いであります。また、22名の農地利用最適化推進員が任命され、農業委員会組織の新体制が整いました。委員及び推進委員と協力し、これまで以上に精一杯頑張る所存でありますので、よろしくお願いたします。

近年の農業情勢は、高齢化や担い手不足による遊休農地や不作付け地が増加しています。また、新型コロナウイルスの感染拡大や全国的な長雨による日照不足など、日々の農業経営についても厳しい環境におかれています。こうした中、本年3月に、国は我が国の食と活力ある農業・農村を次世代に繋ぐために「食料・農業・農村基本計画」を策定しました。食料の安定供給の確保や農業の持続的な発展、農村の振興や新たな感染症への対策なども盛り込まれました。

七尾市農業委員会は、今ある農地を活かし、守り、残すことを目標に、圃場整備の推進をはじめ、「担い手への農地の集積・集約化」、「遊休農地の発生防止・解消」、「新規参入の促進」を図り、農地の所有者や担い手の意向を把握しながら、「人・農地プラン策定」に協力し、農地利用最適化の推進活動に取り組んでいきます。

農業委員・農地利用最適化推進委員は農家の皆様の代表としての自覚を持ち、農業委員会を適正に運営するとともに、関係機関等のご支援、ご協力を頂きながら七尾市の農業を次世代に繋いでいくために、一丸となって、責務を果たしていく所存でございます。

農家の皆様におかれましては、七尾市の農業の発展のため、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

七尾市農業委員会 辞令交付及び初総会の開催

農業委員19名・農地利用最適化推進委員22名が決まりました。

七尾市農業委員会は、8月1日から新たな委員でスタートしました。初総会に先立ち農業委員19名に市長から辞令が交付され、初総会では、会長に坂井助光委員を再任、会長職務代理者に木下豊秋委員が選出されました。また、専門部として運営委員会委員長に加地俊隆委員、里山里海経営活性化委員会委員長に萩原俊彦委員、編集委員会委員長に長田章委員が決まりました。

初総会で承認された農地利用最適化推進委員22名に、坂井会長から辞令が交付されました。農業委員、農地利用最適化推進委員は協力して、七尾市の農業振興のため、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進による、農地等の利用の効率化など図っていきます。なお、今回選ばれた農業委員及び農地利用最適化推進委員の任期は、令和5年7月31日までとなります。



農業委員辞令交付



初総会



農地利用最適化推進委員辞令交付

令和2年度 農業委員会研修会・ 農地パトロール出発式

8月7日、穴水町文化ホールにおいて、能登地区農業委員会研修会が開催されました。「農業委員・農地利用化推進委員の使命について」の講義や、農地利用集積の活動報告、農地利用最適化に向けた現場の取り組みについて学びました。

研修会後は、農地パトロール出発式が行われ耕作放棄地の解消や違法転用防止に向けてガンパロー三唱を参加者全員で行いました。



七尾市農業
委員会委員
(任期：令和2年8月1日～
令和5年7月31日)



④ 萩原 俊彦 委員

七尾市東浜町テ部35番2地
地域の農業のために頑張ります。



③ 山本 正秋 委員

七尾市中島町中島23部
96番地
地域農業の振興を図り、
人・農地プランの実質化
に取り組みます。



② 木下 豊秋 委員

職務代理者
七尾市中島町北免田ヲの
72番地
遊休農地の解消と地域の
農業発展に努力したいと
思います。



① 坂井 助光 委員

会長
七尾市細口町ホ部29番1地
農業を元気にして地域の
活性化を図ります。



⑨ 辻 茂典 委員

七尾市高田町ツ部45番地1
食の安全を推進します。



⑧ 川上 伸 委員

七尾市中島町横田乙部167
番地
地域農業、担い手育成に
努めます。



⑦ 花園 陽一 委員

七尾市能登島向田町117
部115番地
地域農業の将来を見据え
ひとつずつ勉強に努めま
す。



⑥ 大濱 昭 委員

七尾市三室町54部20番地1
耕作放棄地の防止、農地
の利用集積と地域農業の
発展に頑張ります。



⑤ 長田 章 委員

七尾市古府町口部88番地
農業の活性化と耕作放棄
地解消のため頑張ります。



⑭ 橋本 良子 委員

七尾市南ヶ丘町21番地
食育を通し農業の将来の
ために必要な活動をお手
伝いします。



⑬ 北谷 俊一 委員

七尾市中島町笠師へ甲部
80番地
優良農地の確保など地域の
農業振興に努めます。



⑫ 法京 廣照 委員

七尾市飯川町2部48番甲地
新たな自覚を持ち、地域
農業の発展に取り組みま
す。



⑪ 酒井 稔 委員

七尾市温井町チ部106番地
農業の活性化を図り、地
域農業の振興に努めます。



⑩ 加地 俊隆 委員

七尾市能登島駿目町ろ部
132番地
農業者の為に頑張りたい。



⑲ 寺井 英雄 委員

七尾市吉田町ト部8番地
遊休農地の発生防止に努
め地域の景観を守ってい
きたい。



⑱ 坂本 良正 委員

七尾市能登島半浦町15部
33番地の2
自分たちの地域農業を守
ることに努めます。



⑰ 松中 功裕 委員

七尾市中島町河崎ヌ部13
番地
担い手の育成、地域農業
振興に努めたい。



⑯ 川島 五十二 委員

七尾市赤浦町オ部30番地
農業の担い手の確保、農
地の有効活用に向けた取
り組みに努めたい。



⑮ 須崎 昭夫 委員

七尾市万行町77部4番地
高齢化が進む中での耕作
放棄地の解消に努めます。

第二区域				第一区域												区域						
町名				町名												町名						
江泊町・大野木町・鶴浦町・三室町・湯川町・岡	柑子町・外林町・庵町	小栗町・清水平町	大泊町・東浜町・黒崎町・花園町・山崎町・熊淵町・水上町・滝尻町・佐々波町・麻生町	万行町・佐野町・佐味町・大田町・大田新町・殿町・沢野町	竹町・矢田町・大和町	城町・古屋敷町	古府町・小池川原町・古	川原町・郡町・矢田新町・南藤橋町・本府中町・上府中町・山王町・藤橋町・栄町・所口町・天神川原町・藤野町・後皇町	西三階町	町屋町・温井町・満仁町・池崎町・青山町・旭町・盤若野町・東三階町	光陽台・泉南台・和倉町・奥原町	崎町	なぎの浦・小丸山台・石	赤浦町・直津町	小島町・津向町・松百町・新保町・祖浜町	多根町・中挾町	千野町・八田町	国下町・江曾町・飯川町	若林町・白馬町	八幡町・国分町	下町・細口町	農業委員
大濱 昭	萩原 俊彦	萩原 俊彦	須崎 昭夫	須崎 昭夫	長田 章				酒井 稔	川島 五十二			川島 五十二					法京 廣照			坂井 助光	推進委員
岩木 稔	伊豆 良一	西野 猛	伊豆 良一	岩見 信秀	西野 猛			山田 清隆				長谷川 勝		長谷川 勝	竹山 久雄	白山 博			前吉 俊明	中川 茂春		

農地パトロール担当

七尾市農地
利用最適化
推進委員
(任期：令和2年8月3日)
令和5年7月31日)



④ 長谷川 勝委員

七尾市新保町力部35番地
第一区域
農地利用の最適化の推進に努めます。



③ 中川 茂春委員

七尾市国分町力部21番地
第一区域
地域農業の活性の為、一歩でも着実に前進できるように努力していきたい。



② 竹山 久雄委員

七尾市多根町レ部40番地
第一区域
優良農地の保全に努めます。



① 白山 博委員

七尾市千野町ナ部52番地
第一区域
地域の協力を得ながら、耕作放棄地の解消に努めます。



⑨ 西野 猛委員

七尾市矢田町コ部9番地
第二区域
耕作放棄地発生を防止し、次世代への農業継承に繋げたい。



⑧ 岩見 信秀委員

七尾市殿町ヲ部23番地
第二区域
耕作放棄地の発生防止、解消に向けた地域活動等に努めたい。



⑦ 岩木 稔委員

七尾市鶴浦町69部74番地1
第二区域
地域農業の発展のために努力していきたい。



⑥ 伊豆 良一委員

七尾市大泊町崎谷157番地1
第二区域
耕作放棄地の解消、保全管理に努めて行きたいと思います。



⑤ 前吉 俊明委員

七尾市白馬町13部37番地
第一区域
農家の高齢化が進むなか遊休農地の発生防止に努めます。



⑭ 石坂 竜太委員

七尾市中島町外原2部9番2地
第四区域
次の担い手に繋がる魅力ある農業を作る。



⑬ 福田 純也委員

七尾市深見町ヲ部3番甲地
第三区域
農業の発展、地域活性化のために頑張ります。



⑫ 長田善次郎委員

七尾市三引町10部5番地
第三区域
農業を通して地域活性化の為に努めていきたい。



⑪ 出村 光男委員

七尾市舟尾町ワ部51番地
第三区域
農地集積及び集約化に努めたいと思います。



⑩ 山田 清隆委員

七尾市藤橋町ヲ部20番地甲
第二区域
初めてなので解りませんが、地域のために頑張ります。



⑲ 出島 祐治委員

七尾市能登島曲町11部96番地02
第五区域
農地保全および担い手の確保に努め、地域農業の活性化と維持に努める。



⑱ 村田 正明委員

七尾市中島町上島3の168番地
第四区域
住み慣れた鉦打に住み続けられるよう農業の活性化のお手伝いをします。



⑰ 細谷 明郎委員

七尾市中島町笠師ノ部86番甲地
第四区域
遊休農地の利用、農地の集積を図り、地域農業の活性化に努めたい。



⑯ 中島 宗満委員

七尾市中島町上町ヲ部58番地
第四区域
農地の集積・集約化と農作業の標準化を図り、担い手の育成を目指す。



⑮ 桜井 政慶委員

七尾市中島町瀬川部56の1番地
第四区域
地域の農業発展の為、一生懸命頑張ります。



⑳ 道海 隆雄委員

七尾市能登島野崎町87部28番地
第五区域
地域農業の維持、若者の育成や遊休農地の減少に努めたい。



㉑ 中山 博委員

七尾市能登島長崎町し部4番地
第五区域
地域に応じた遊休農地の解消を模索したい。



㉒ 村瀬 峰行委員

七尾市能登島南町20部2番地
第五区域
担い手への農地集積を図り遊休農地の発生防止に努めたい。

第五区域				第四区域				第三区域				
登島通町・能登島半浦町	能登島須賀町・能登島久木町・能登島田尻町・能登島須賀町	能登島南町・能登島無間町・能登島蘭町・能登島百万石町	能登島曲町・能登島別所町	能登島二六町・能登島日出ケ島町・能登島野崎町	能登島小浦町・能登島長崎町・能登島鯉目町	能登島八ヶ崎町・能登島相母ヶ浦町	能登島向田町・能登島佐波町	能登島曲町・能登島別所町	能登島南町・能登島無間町・能登島百万石町	能登島南町・能登島無間町・能登島百万石町	能登島南町・能登島無間町・能登島百万石町	能登島南町・能登島無間町・能登島百万石町
坂本良正	坂本良正	坂本良正	坂本良正	坂本良正	坂本良正	坂本良正	坂本良正	坂本良正	坂本良正	坂本良正	坂本良正	
道海隆雄	道海隆雄	道海隆雄	道海隆雄	道海隆雄	道海隆雄	道海隆雄	道海隆雄	道海隆雄	道海隆雄	道海隆雄	道海隆雄	
出島祐治	出島祐治	出島祐治	出島祐治	出島祐治	出島祐治	出島祐治	出島祐治	出島祐治	出島祐治	出島祐治	出島祐治	
花園陽一	花園陽一	花園陽一	花園陽一	花園陽一	花園陽一	花園陽一	花園陽一	花園陽一	花園陽一	花園陽一	花園陽一	
加地俊隆	加地俊隆	加地俊隆	加地俊隆	加地俊隆	加地俊隆	加地俊隆	加地俊隆	加地俊隆	加地俊隆	加地俊隆	加地俊隆	
中山博	中山博	中山博	中山博	中山博	中山博	中山博	中山博	中山博	中山博	中山博	中山博	
村瀬峰行	村瀬峰行	村瀬峰行	村瀬峰行	村瀬峰行	村瀬峰行	村瀬峰行	村瀬峰行	村瀬峰行	村瀬峰行	村瀬峰行	村瀬峰行	
細谷明郎	細谷明郎	細谷明郎	細谷明郎	細谷明郎	細谷明郎	細谷明郎	細谷明郎	細谷明郎	細谷明郎	細谷明郎	細谷明郎	
松中功裕	松中功裕	松中功裕	松中功裕	松中功裕	松中功裕	松中功裕	松中功裕	松中功裕	松中功裕	松中功裕	松中功裕	
桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	
山本正秋	山本正秋	山本正秋	山本正秋	山本正秋	山本正秋	山本正秋	山本正秋	山本正秋	山本正秋	山本正秋	山本正秋	
川上伸	川上伸	川上伸	川上伸	川上伸	川上伸	川上伸	川上伸	川上伸	川上伸	川上伸	川上伸	
中島宗満	中島宗満	中島宗満	中島宗満	中島宗満	中島宗満	中島宗満	中島宗満	中島宗満	中島宗満	中島宗満	中島宗満	
村田正明	村田正明	村田正明	村田正明	村田正明	村田正明	村田正明	村田正明	村田正明	村田正明	村田正明	村田正明	
木下豊秋	木下豊秋	木下豊秋	木下豊秋	木下豊秋	木下豊秋	木下豊秋	木下豊秋	木下豊秋	木下豊秋	木下豊秋	木下豊秋	
桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	桜井政慶	
福田純也	福田純也	福田純也	福田純也	福田純也	福田純也	福田純也	福田純也	福田純也	福田純也	福田純也	福田純也	
長田善次郎	長田善次郎	長田善次郎	長田善次郎	長田善次郎	長田善次郎	長田善次郎	長田善次郎	長田善次郎	長田善次郎	長田善次郎	長田善次郎	
出村光男	出村光男	出村光男	出村光男	出村光男	出村光男	出村光男	出村光男	出村光男	出村光男	出村光男	出村光男	

頑張ってます!

《part 37》

「安定した収穫の確保と品質向上を目指して」

農事組合法人 めだかの里

農事組合法人めだかの里は、上町・浜田地区のほ場整備事業の推進に伴う「担い手組織」として設立された営農組合を発展させ、平成25年9月に設立されました。

借り受け農地面積は19・15haで、主要作物は水稲、その他に育苗ハウスでブロッコリーや大根、白菜などの野菜栽培や自然薯の栽培を行っています。

設立当初、大型化(0.5ha×1.4ha)のほ場の作業性は良かったが管理が難しく、経験した事のないレベルでした。特に8月頃からほ場一面に発生した「ヒエ(ヘイ)や、「倒伏させてしまった稲の姿」を見て何から作業をすれば良いのか分かなかったこ



白田剛さん 橋口淳之介さん
山森康洋さん、中畠宗満さん、大場輝一さん、羽左間伸一さん



ともあつたそうです。その一方で、2年3年と続けるうちに、当初から相談していた人の他にも、農業仲間から声掛けをしてもらい、色々な情報も得ることが出来て心強く感じたこともあつたそうです。

通常は組合員の中から選ばれた理事5名が中心となり活動していますが、めだかの里の運営状況は折あるごとに組合員の皆さんに報告し、開かれた組織運営に気を付けています。また、農繁期には組合員の家族の皆さんから応援をもらい、地域ぐるみで頑張っています。

「安定した収穫の確保と品質の向上」は設立当初からの目標ですが、農作業を季節毎、月単位で説明できる資料を作るなど「農作業の標準化」を進めたいとしています。今年で7年目を迎え、今後は「組織の活性化」と「後継者の育成」を新たな課題として頑張っていきたいとしています。

おいしく作ってみませんか?

夏野菜のおやき

《材料》(6個分)

- | | | |
|---|---------|--------|
| | 小麦粉 | 150g |
| | 塩 | 小さじ1/4 |
| | サラダ油 | 小さじ1/2 |
| | 熱湯 | 1/2カップ |
| A | ナス | 1本 |
| | ピーマン | 1個 |
| | 味噌 | 大さじ1/2 |
| B | 砂糖 | 小さじ1/2 |
| | サラダ油 | 少々 |
| | トマト | 1個 |
| C | ケチャップ | 小さじ1 |
| | とろけるチーズ | 1枚 |
| | サラダ油 | 少々 |
| C | かぼちゃ | 50g |
| | マヨネーズ | 小さじ1/2 |
| | 塩こしょう | 少々 |
| | 打ち粉用小麦粉 | 適宜 |
| | サラダ油 | 適宜 |

《作り方》

- ① ボールに小麦粉、塩、サラダ油入れ熱湯を少しずつ加えて耳たぶくらいの硬さになったらラップで包み15分おく。
- ② Aのナス、ピーマンを薄切りにしてフライパンでサラダ油を熱して炒め砂糖、味噌を加えて味付けする。
- ③ Bのトマトは皮と種を除き1cm角に切りフライパンでサラダ油を熱して炒め水分がなくなるように炒め、ケチャップで味付け、とろけるチーズをちぎって加える。
- ④ Cのかぼちゃは種を除き薄切りにしてレンジで柔らかくなるまで加熱してつぶしマヨネーズ、塩こしょうで味付けする。
- ⑤ ①を打ち粉をしたまな板の上で6等分し1個ずつ丸めてからめん棒で薄く丸くのばし②③④をそれぞれ2個ずつ包み、サラダ油を熱したフライパンで両面を蒸し焼きにして両面に焼き目がついたら器に盛り付ける。



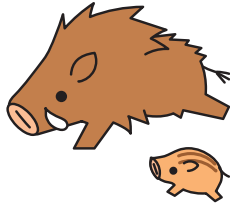
イノシシ有害捕獲数調べ (七尾市管内)

平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月末

月	成獣	幼獣	計	月	成獣	幼獣	計
4	25	1	26	10	149	47	196
5	10	0	10	11	170	55	225
6	30	4	34	12	72	36	108
7	36	33	69	1	42	8	50
8	45	67	112	2	31	10	41
9	86	104	190	3	50	3	53
				計	746	368	1,114

成獣：80 cm以上
幼獣：80 cm以下

昨年度は成獣746頭、幼獣368頭、計1,114頭でした。農作物への被害を防ぐためにも、猟銃免許取得し有害捕獲隊員になりませんか。



【お問合せ】農林水産課鳥獣被害対策室 ☎53-8422

農地パトロールを実施しています

農地パトロールとは、地域の農地利用状況の確認と遊休農地の実態把握と発生防止、解消指導及び無断転用防止対策として、年に一度行われている調査です。

今年も、9月10月を中心に、農業委員及び農地利用最適化推進委員が管内の農地を農地台帳及び地図をもとに調査します。農地に立ち入ることもありませんので、皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

現地調査の結果、今後農地として利用できないと判断された農地の所有者には「利用意向調査」を行います。農業委員または農地利用最適化推進委員が訪問して聞き取りをしますので、ご協力をお願いします。

農地の管理をお願いします

農地の手入れがされないと病害虫の発生により近隣の農地や地域住民の方へ迷惑がかかります。農地が荒れないよう所有者、耕作者の方は草刈りをするなど適正な管理をお願いします。

全国農業新聞



を購読
しましょう!

経営と暮らしに役立つ情報がいっぱい

- ◆発行日 毎週金曜日
- ◆購読料 一カ月700円 年額8,400円

編集後記

今回は農業委員19名と農地利用最適化推進委員22名の紹介と地区担当を掲載しています。是非3年間保存して頂きたいと思えます。

改選に伴い編集委員も新たに構成されました。皆様に農地等に関する情報を伝えていきますので、よろしくお願いたします。

編集委員会委員一同

- 委員長 長田 章
- 委員 川上 伸、酒井 稔、橋本良子、坂本良正、寺井英雄

お問い合わせ、お申し込みは農業委員会へ
☎ 53-8440 FAX 52-7765

令和2年秋の農作業安全確認運動

「見直そう! 農業機械作業の安全対策」
農作業時は安全確認をしましょう!

国が支える 安心が大きくなる

担い手積立年金

農業者年金

[愛称]

3つの要件を満たせばどなたでも加入できます!

- ◆加入資格
- 60歳未満
- 国民年金第1号被保険者
- 年間60日以上農業従事



税制面の優遇措置や終身年金で80歳までの保障付きなど様々なメリットがあります。
お気軽にご相談ください。